

～海からの物流を見に行こう～

釧路港で高校生向け物流施設見学会を開催しました！

令和6年6月24日（月）、釧路港において高校生を対象とした「物流施設見学会」を開催しました。

最初に2班に分かれて各所の見学を行い、バスに乗っての港内見学では西港の各埠頭を回り、釧路市職員から港内施設の説明を受けていました。また、栗林商船株式会社のRORO船（神北丸）の船内に入り、荷役現場などを見学しました。



それぞれ、普段立ち入ることが出来ない場所の見学ということもあり、興味を引いているようでした。その後、日本通運株式会社の倉庫に向かい、倉庫内の保管品などの説明を受けていました。



見学の後は、会議室に移動して各社からの説明となりました。釧路市からは釧路港が国際バルク戦略港湾として酪農業と強い結びつきがあること等について、栗林商船株式会社から船や船員について、日本通運株式会社から倉庫の役割や釧路港では農畜産物が多く取り扱われていることなどについてそれぞれ説明があり、生徒は皆熱心に聞き入っていました。

▼ 参加高校生の感想 ▼

普段できないような体験ができて良かったです

今回の経験を活かして将来についても考えていきたいと思います

送料無料が実は送料無料じゃないという話はとてもビックリしました



これからも釧路の良さを見つけていろいろな人に釧路のすごさを知ってもらいたいです



担当の先生

生徒も釧路のポテンシャルや職種選びの1つとして考えられるようになる機会でした。



北海道運輸局
担当者

見学会に参加した高校生について、物流業界への認識が高まったことから、就職先が物流業界になることを願いつつ、今後も関係団体等と連携して物流業界に対する関心・興味の醸成を図る取組みを続けていきたいと考えております。